

西部農機・自動車センター 農機展示予約会が盛況

11月6、7日の2日間、JA全農かながわ西部・農機自動車センターは、農業機械と自動車の「展示予約会」を開催し、地元JAかながわ西湘の組合員約140名が来場した。西湘エリアは稲作農家が多く、例年、稲刈りや田植えが一段落する時期に合わせ、「農機・自動車展示会」を催している。会場には、クボタやヤンマーなど有名農機メーカーがお勧めするコンバインや田植え機、小型農機具などの展示と予約販売を行ったほか、特別価格商品や中古農機の展示即売を行った。また、国内自動車メーカー2社の新車を展示し、メーカーやJA担当者が相談に応じた。



地元JA組合員が多く来場した農機展示予約会

7日には、農作業事故防止に向け、クボタアグリサービス(株)による「トラクターの安全な取り扱い」と題する安全講習会を実施し、JA組合員ら約30人がトラクターの運転時の注意事項やメンテナンスなどを学んだ。

来場者サービスとして、自家用車のセーフティチェックを希望者に無料で実施した他、今年収穫したお米の「外部会社による食味検査」の斡旋を行い、約20件の申し込みがあった。

JA広報紙等を通じて事前告知を強化した結果、地元組合員の来場数が増加し、盛況だった。



トラクターの実物を使った「安全講習会」はJA組合員に好評だった



自家用車のセーフティチェックを無料で実施(希望者のみ)